

CONTENTS

TOPICS

- 1 「女性が拓く工学の未来賞」の公募を開始しました
- 2 「リスタート研究支援制度」の公募を開始しました
- 3 NITech CAN 工学女子キャリア形成塾「英語プレゼンテーションセミナー」全5回
- 4 NITech CAN 女性研究リーダー養成塾 第1回研究力向上セミナー「特許出願の意義と活用」
- 5 名古屋工業大学 男女共同参画週間
- 6 2022年度 第8期 女性技術者リーダー養成塾
- 7 多様な性を包摂する環境構築のために - 名古屋工業大学の基本理念と対応のためのガイドライン -

TOPIC 1 第9回「女性が拓く工学の未来賞」の公募を開始しました



第9回「女性が拓く工学の未来賞」候補者を学内公募いたします。
本賞は、優れた研究業績を上げることが期待される名古屋工業大学の女性研究者を表彰することにより、その研究意欲を高め、将来の学術研究を担う優秀な女性研究者の育成を図り、これにより本学のダイバーシティの推進に資することを目的としています。

表彰対象

本学で研究活動に従事する女性研究者(本学大学院在学者を含む)です。
工学及び工学教育の発展に貢献する方を広く対象とし、女性研究者のロールモデルとして期待されると、所属長・指導教員等から推薦された方

優秀賞…学術上優れた研究成果を挙げ、工学における女性研究者の社会的プレゼンス向上に貢献したと認められる者
奨励賞…学術上優れた研究成果を上げることが期待される者

公募期間は、2022年6月23日(木)から2022年7月29日(金)17:00までです。詳しい制度内容、申請用紙は、ダイバーシティ推進センターウェブサイトよりご確認ください。

TOPIC 2 「リスタート研究支援制度」の公募を開始しました



本制度は、出産、育児や介護等のライフイベントのため、やむを得ず研究者としてのキャリアを一時中断し、その後研究活動に復帰した場合に、研究費を助成もしくは研究環境を整備して、復帰時の研究活動の促進や負担軽減を図り、研究活動の再開を支援することを目的とします。

対象者

- (1) 出産、育児や介護等のライフイベントのため、過去3年以内に3ヶ月以上の研究活動の中断をした准教授、助教、特任教員及び特任研究員とする。(性別不問)
- (2) その他、(1)と同等と認められる場合

2022年5月11日より本年度の公募を開始いたしました。2022年12月28日(水)17:00まで随時申請できます。詳しい制度内容、申請用紙は、ダイバーシティ推進センターウェブサイトよりご確認ください。



TOPIC 3 NITech CAN 工学女子キャリア形成塾 「英語プレゼンテーションセミナー」全5回

受講者募集中

8月から全5回にわたって、女子大学院生・女性研究者の研究キャリア形成を目的とする英語セミナーを開催します。講師は、プレゼンテーション指導を専門とし、研究者の指導経験も豊富なタム・ヤング氏(Leafy Learn 代表)です。英語での発表経験が少ない方を対象とした講習です。5回全てにご参加下さい。

詳細・お申込方法については、ダイバーシティ推進センターウェブサイトの「イベント情報」よりご確認ください。

| 日程 | 内容 |
|-----------|--------------------------------------|
| 8月25日(木) | 目的やアイデアを明確にしたプレゼンテーションの構成について |
| 9月8日(木) | コンテンツ内容の詳細な分析について |
| 9月29日(木) | プレゼンテーションのスピードや声の大きさ、発音、ボディランゲージについて |
| 10月13日(木) | プレゼンテーションに使用するスライドについて |
| 10月27日(木) | プレゼンテーションを行う |

受講生の声 伊藤愛助教(機械工学分野)

セミナーを通じて、英語プレゼンの構成から、原稿の作成、発表姿勢や質疑応答まで実践的に学ぶことが出来ました。1回の講習につき、1回のオンライン個別指導があり、内容やどのような場で発表する機会が多いのかを踏まえた上で、ご指導いただきました。その後、何度か英語でプレゼンをする機会がありましたが、セミナーの受講が活きていると実感することが出来ました。

TOPIC 4 NITech CAN 女性研究リーダー養成塾 第1回研究力向上セミナー「特許出願の意義と活用」

受講者募集中

2022年8月23日、第1回研究力向上セミナー「特許出願の意義と活用」を開催します。

講師に、建築・デザイン分野伊藤洋介准教授(弁理士・日本弁理士会知的財産経営センター副センター長)をお迎えし、特許・知的財産についての基礎的な考え方から、研究戦略に特許を位置づけ、活用していくための視点についてお話しいただきます。

詳細・お申込は、ダイバーシティ推進センターウェブサイトの「イベント情報」よりご確認ください。

日時：2022年8月23日(火) 14時～15時30分
場所：11号館2階 1121
講師：伊藤洋介准教授(社会工学専攻 建築・デザイン分野)
対象：教員、研究員、大学院生(性別不問)

TOPIC 5 名古屋工業大学 男女共同参画週間

毎年6月23日から6月29日は、内閣府「男女共同参画共同週間」です。

これに合わせて、ダイバーシティ推進センターは「名古屋工業大学男女共同参画週間」を設け、図書館で男女共同参画の関連図書とポスターの展示と、11号館3階のダイバーシティ推進センターの窓でのポスター展示を行いました。

ダイバーシティ推進センターでは、11号館3階のi-caféにジェンダー、ダイバーシティ、男女共同参画に関する図書を豊富に揃えています。センター事務室で学生証、職員証をご提示いただければ、常時貸出できます。ぜひ、ご利用ください。



TOPIC 6 2022年度 第8期 女性技術者リーダー養成塾

受講者募集中



製造業に勤める女性技術者のための講座「第8期女性技術者リーダー養成塾」を名古屋工業大学ダイバーシティ推進センターの主催で、8月から11月にかけて開催いたします。定員は20名（原則1社1名）で、7月22日まで受講生を募集しています。

2015年度に開講した本養成塾には、これまでに68社から134名の女性技術者が参加しました。女性技術者が長く活躍し続けるためのキャリアデザイン、チームマネジメントのためのコミュニケーションスキル、ものづくりの現場に特化したプロジェクトマネジメント、イノベーションのためのマーケティング・知財戦略という、幅広いテーマ、かつ実践的なプログラムで、女性技術者のステップアップをサポートします。

昨年度より西岡慶子氏(株式会社光機械製作所代表取締役社長)を塾長に迎え、技術者がリーダーへと成長するために必要な知見を学べるようカリキュラムを充実させています。

| 実施回数 | 講座内容 |
|------|---|
| 第1回 | 入塾式／キャリアデザイン／キャリアラダーの展望と実践 |
| 第2回 | ものづくりのマネジメント／コミュニケーションスキル／ものづくりの安全を考える |
| 第3回 | 製品開発にいかすマーケティング手法／成果を引き出すためのチームビルディングの実践 |
| 第4回 | プロジェクト・マネジメント／知財マネジメント／リーダーシップスタイル |
| 第5回 | 卒塾式・報告会「リーダーになるための行動宣言」／塾長講演「経営に活かすダイバーシティの力」 |

第1回、第5回

塾長

株式会社光機械製作所
代表取締役社長
(名古屋工業大学客員教授)

西岡 慶子



第4次産業革命によるテクノロジーの進化は従来の価値観を大きく変化させ、世界はより複雑化・多様化しています。そうしたなか、企業の持続的発展にはイノベーションの創出が必須で、その中心的な役割を担うのは技術者です。テクノロジーの今後を見据え、キャリア形成とリーダーとしての視点を一緒に考えてみましょう。

第2回

副塾長

名古屋工業大学
大学院 工学研究科
教授

鷲見 克典



女性の活躍に注目が集まる中、製造業の現場にかかわる女性への期待は高まる一方です。本講座の名古屋工業大学の講師は実績ある工場長養成塾でもゼミを担当しており、将来を嘱望される技術者リーダーにとって有用なマネジメントの一面を学んでいただけたらと思います。

講師
(講座担当順)

第1回

株式会社eight
代表取締役
2級キャリアコンサルティング技能士

鬼木 利瑛



第2回

愛知工業大学
経営学部 教授
(名古屋工業大学名誉教授)

仁科 健



第2回

名古屋工業大学
大学院 工学研究科
准教授

神田 幸治



第3回

株式会社電通 中部支社
ビジネスクリエーション局
統合ソリューション部
シニア・コンサルタント

安藤 真澄



第3回

日本アイ・ビー・エム株式会社
執行役員
(名古屋工業大学特任教授)

我妻 三佳



第4回

名古屋工業大学
大学院 工学研究科
教授

北村 憲彦



第4回

INPIT
愛知県知財総合支援窓口
窓口支援担当者/弁理士

橋爪 慎哉



第4回

トヨタ自動車株式会社
パワートレーン統括部 主査
(名古屋工業大学特任准教授)

落合 清恵



TOPIC 7 多様な性を包摂する環境構築のために —名古屋工業大学の基本理念と対応のためのガイドライン—



2022年4月1日、名古屋工業大学は、性の多様性をめぐる本学の諸課題に対する現時点での具体的な対応の方針を定め、全部局での合意形成を図るため、ガイドラインを公開いたしました。

ガイドラインの詳細については、ダイバーシティ推進センターウェブサイトよりご確認ください。

I. 多様な性を包摂する環境構築のための基本理念

名古屋工業大学は、「これからの社会の平和と幸福への貢献」を基本使命として大学憲章に掲げています。この理念のもと、多様な性が尊重される環境の構築に、責任をもって対応します。

自己決定を尊重します

個人の性自認や性的指向、性別表現の情報やその開示・非開示は、当事者の意思により決定されるものです。本学は、性に関わる自己決定権が、決して他者に侵害されることのないよう意識啓発やハラスメントの防止に努めます。

修学・サービスの妨げを取り除きます

修学・サービスに関わる規定や慣習により、個人の性自認や性的指向の自己決定権が侵害される、または個人に不利益が生じる場合は、本人の申し出により、合理的配慮をし、妨げとなる事柄を取り除きます。

少数者に対する差別を許しません

個人の性自認や性的指向、及びそれらに基づく性別表現に対する差別的発言や行為、並びに、性に関する固定観念に基づく差別的発言や行為を許しません。性に関わる自己決定権の行使、修学・サービスの妨げに関して申し出をしたことにより、本人が不利益を被ることのないよう、全部局において対応についての合意形成を行います。

II. 現段階での具体的対応

総合相談窓口

本学では、性自認、性的指向(SOGI)に関わる相談をダイバーシティ推進センターで受け付けています。ここでは、主に本人や関係者を対象として、本ガイドラインに示した内容を中心に相談することができます。相談内容によっては、下記に示す学内の他の窓口を紹介して、連携して対応することもあります。連携方法や共有する情報の範囲については、必ず事前に本人と確認した上で進めます。安心してご相談ください。

どこに相談したらよいかわからない場合は、まずは、ダイバーシティ推進センターにお問い合わせください。

【性自認、性的指向(SOGI)に関わる総合相談窓口】

名古屋工業大学ダイバーシティ推進センター
連絡先：diversity-staff@nitech.ac.jp
052-735-5279
場 所：11号館2階

【連携窓口】

| | | |
|-------|-------------------|--------|
| 学 生 | 氏名・性別情報について | 学務課 |
| | 健康診断について | 保健センター |
| | 留学について | 留学生支援室 |
| 教 職 員 | インターンシップ・就職活動について | 学生生活課 |
| | 氏名・性別の変更、通称使用について | 人事課 |

施設・環境について

(1)トイレ

51号館を除くすべての建物に多機能トイレがあり、誰でも利用できます。また、一部の多機能トイレには、フィッティングボードが設置されています。多機能トイレには右記のようなマークが表示されています。

(2)更衣室

更衣室の使用について、希望により個別対応を相談することができます。ダイバーシティ推進センターにお問い合わせください。



発行

名古屋工業大学ダイバーシティ推進センター

〒466-8555 名古屋市昭和区御器所町

TEL | 052-735-5121, 052-735-5279

文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(特色型)」

2022年7月発行

E-MAIL | diversity-crew@adm.nitech.ac.jp

URL | https://diversity.web.nitech.ac.jp/